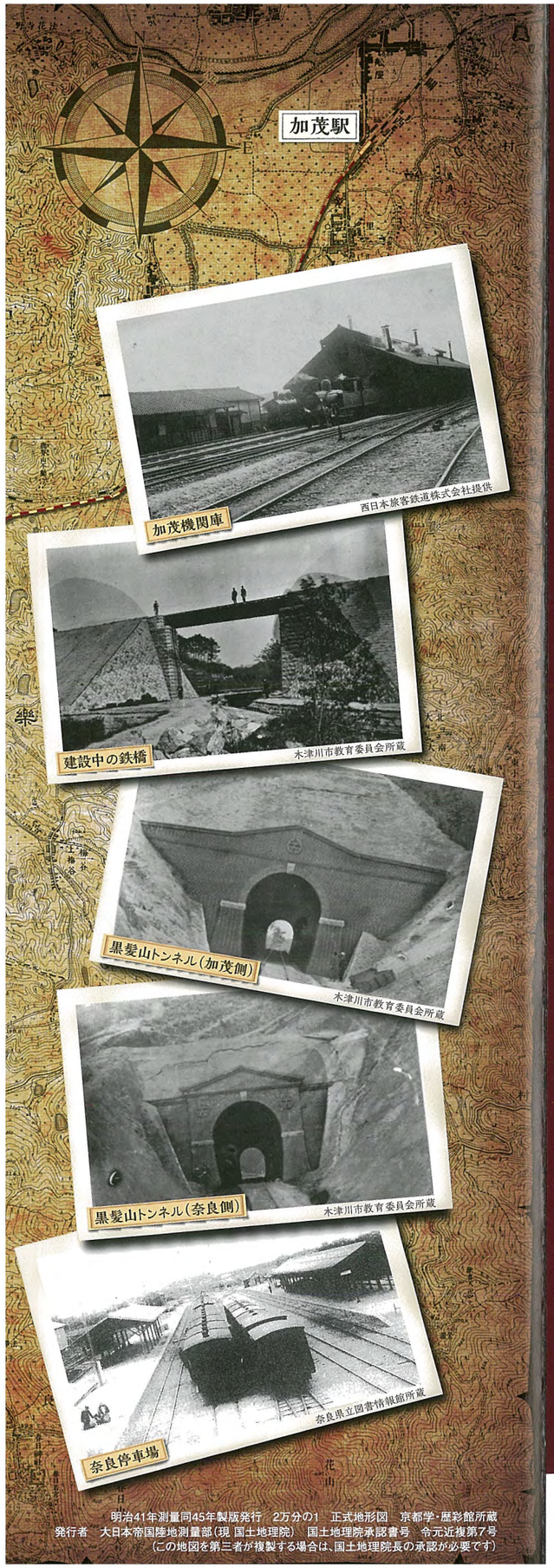


明治41年測量同45年製版発行　2万分の1　正式地形図　京都学・歴彩館所蔵
発行者　大日本帝国陸地測量部（現 国土地理院）　国土地理院承認書号　令元近複第7号
（この地図を第三者が複製する場合は、国土地理院長の承認が必要です）

大仏鉄道研究会おすすめスポット

1 喫茶（きっさ） フルーヴ（いづみ福祉会）

地元のお茶をつかった「茶処ラスク」はせん茶、ほうじ茶、まっ茶の３種類。ほうじ茶をつかったシュトーレンも人気。
☎0774−76−7210
定休日　土曜日・日曜日・祝日

2 クローバー牧場（ぼくじょう）

「自然を愛する」から生まれた西日本で唯一の特別牛乳が人気です。自然の風味を生かしたクリーミーな味わいで、あと味さらり。
☎0774−76−7717

3 うめだにカフェ

井関川橋梁跡付近のひと休みできる休憩所です。レトロな雰囲気に包まれ、心も体もリフレッシュできます。
☎080−4566−9555
営業日時　木・金・土曜日 10時〜15時

4 レガル（regal+e）

大仏鉄道研究会がイチ押しするパン屋さん。なかでもおすすめのパンは、バターが香る塩バターパンです。
☎0774−73−1788
定休日　月曜日、火曜日

5 ぐすた〜れ

おもちゃ箱のような店内が楽しいカフェレストラン。とくに新鮮な地場野菜を使った生パスタがおすすめ。
☎0774−71−0306
定休日　水曜日

6 国境食堂

鹿川隧道の少し南の場所にあり、非常に大きなカツ丼が有名です。トイレは駐車場の奥にあります。
☎0742−22−8725
定休日　無し

7 畠山製菓（はたけやませいか）

一枚一枚手焼きのせんべいのお店で、「大仏鉄道せんべい」などが人気です。
☎0742−22−6531
定休日　第1・3日曜日

8 オカセン珈琲香館（コーヒーこうかん）

「大仏鉄道探索案内所」を店内に設けており、資料や写真を見ながら「大仏鉄道ランチ」が楽しめます。マスター自慢のコーヒーもおすすめです。
定休日　日曜日・月曜日

9 船橋通り商店街（ふなはしどおりしょうてんがい）

近鉄油阪駅があった昭和期は大変栄えた歴史ある商店街です。今も、通りにはお店が並び、そのおもかげを残しています。

10 奈良のうまいものプラザ

奈良県の農・林・食のアンテナショップで、県産の農産物、特産品等の販売と地元素材を使ったお食事が楽しめます。
☎0742−26−0088
定休日　無し

■問い合わせ
奈良市観光戦略課　☎0742-34-5135
木津川市観光商工課　☎0774-75-1216

QR Translator
Scan to get the info your own language.

令和元年6月発行

幻の大仏鉄道

遺構めぐりマップ

イラスト・堀田憲司

奈良市・木津川市

協力　大仏鉄道研究会、地縁団体奈保町自治会、奈良阪町自治会
NPO法人なら・観光ボランティアガイドの会、NPO法人ふるさと案内かも
鹿背山の大仏鉄道遺産に親しむ会

わずか9年の〝幻〟

今から100年以上前、「大仏鉄道」が走っていました。

大仏鉄道とは、当時の鉄道会社「関西（かんせい）鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

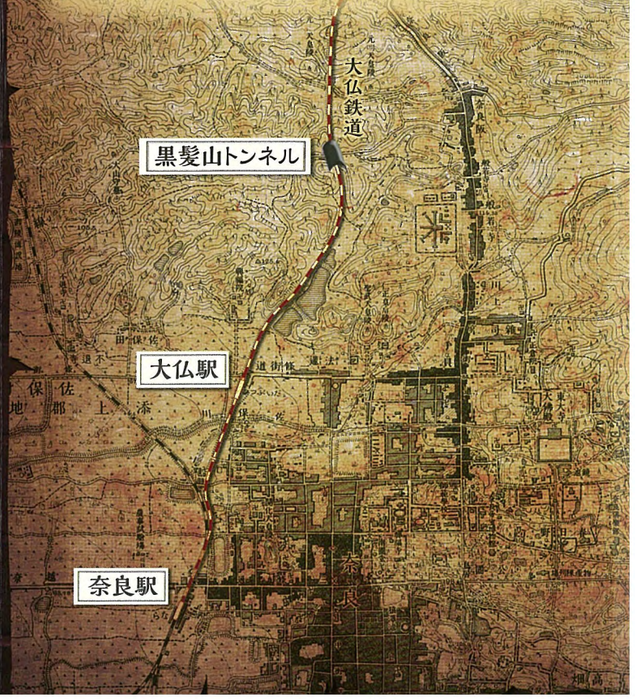
明治31年4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。

翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長。奈良駅への乗り入れを果たすと、観光の拠点は、大仏駅から奈良駅へと次第に移っていきました。

そして明治40年8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれ、その実態には諸説あります。しかし、路線の跡には隧道（ずいどう＝川の水や人を通すためのトンネル）や橋台（橋の上部構造の両端を支える基礎）などの遺構が所々に残され、１世紀前の姿を今に伝えています。

色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光（いなづま）号」などが駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思い描きながら廃線跡をたどれば、周囲の景色も一層美しくみえるかもしれません。



全行程:約13km　所要時間:約3～4時間（徒歩）

ＪＲ奈良駅　／　ＪＲ加茂駅

ＪＲ加茂駅から（↓）／ＪＲ奈良駅から（↑）

0.1km 2分

① ランプ小屋（ごや）

赤レンガ造り、切り妻屋根のランプ小屋。加茂駅の開業時に建てられました。

0.2km 3分

② 旧加茂駅跨線橋支柱（きゅうかもえきこせんきょうしちゅう）

明治32年頃着工。支柱の根元には「尾張熱田　鐵道車輌製造所　製造」の表示があります。

2.4km 35分

③ 観音寺橋台（かんおんじきょうだい）

石積みの橋台（手前）。現在利用されている関西本線の橋台と同時期に建設されました。

1.1km 15分

④ 鹿背山橋台（かせやまきょうだい）

石積みの橋台。堅固な構えに魅了される人も多く、遺構の中でも人気のスポットです。

1.1km 15分

⑤ 梶ヶ谷隧道（かじがたにずいどう）

アーチ部分はレンガ造り、下部は石積みの隧道です。内部を歩くことができます。

0.3km 5分

⑥ 赤橋（あかばし）

レンガ造りの橋台。生活道路として使用されており、現役で活躍しています。

1.1km 20分

⑦ 井関川橋梁跡（いせきがわきょうりょうあと）

構造物の詳細は不明。南北に走る道に、当時の軌道の雰囲気が残っています。

1.2km 20分

⑧ 松谷川隧道（まつたにがわずいどう）

レンガ造りの隧道。色の違うレンガが交互に配置されています。

1.6km 20分

⑨ 鹿川隧道（しかがわずいどう）

農業用水路の目的で造られた石積みの隧道。現在も利用されています。

1km 15分

⑩ 黒髪山トンネル跡（くろかみやまあと）

昭和41年頃まで残っていた、大仏鉄道唯一のトンネル。道路拡張で取り壊されて現在の姿に。

1.6km 25分

⑪ 大仏鉄道記念公園（だいぶつてつどうきねんこうえん）

大仏駅の跡地に、奈良市と地元自治会の協力で、平成4年に造られた公園です。

20m 1分

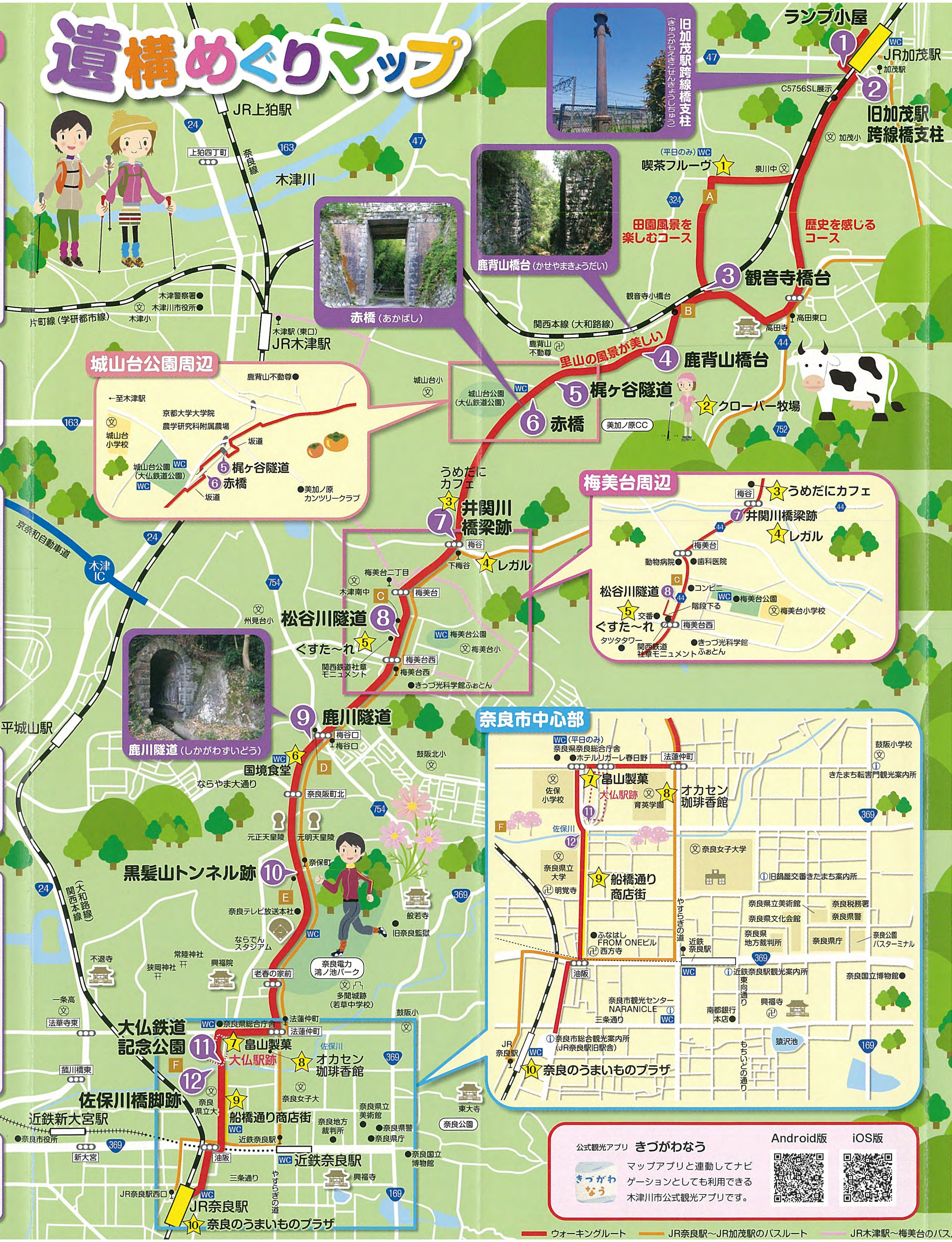
⑫ 佐保川橋脚跡（さほがわきょうきゃくあと）

佐保川に架かる下長慶橋付近の川底に残る、レンガ製橋脚の基底部です。

1.2km 20分

ＪＲ奈良駅

遺構めぐりマップ



公式観光アプリ　**きづがわなう**

マップアプリと連動してナビゲーションとしても利用できる木津川市公式観光アプリです。

Android版　iOS版

━ ウォーキングルート　━ JR奈良駅～JR加茂駅のバスルート　━ JR木津駅～梅美台のバスルート　☆印のスポットは裏表紙に記載　WC 公衆トイレ又は民間トイレ協力店

沿線の風景

大仏鉄道遺構めぐりでは、加茂—奈良間のさまざまな景色を見ることができます。里山、花、建築物など、それぞれの場所特有の風景を楽しんでみては？

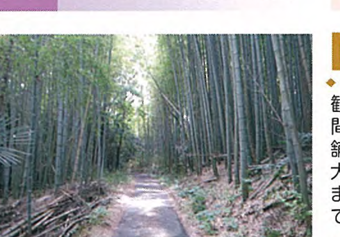
A 石部川堤防
（木津川市加茂町観音寺）

アクセス　関西本線観音寺踏切より徒歩約10分

観音寺踏切を越え、赤田川を渡ると、赤田川や石部川により形成された後背湿地が広がります。西に大野山を望む田園風景は、歩みを進めるほどに懐かしい気持ちを呼び起こさせます。

アカツメクサ
見ごろ
4月～8月

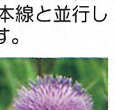
B 観音寺－鹿背山間竹林
（木津川市加茂町観音寺）



アクセス　観音寺橋台から徒歩約5分

観音寺小橋台と鹿背山橋台との間は、木陰をたどる道です。一部、舗装されていない部分もあります。大仏鉄道は、加茂駅からこの付近までは、現在の関西本線と並行して走っていたようです。

ノアザミ
見ごろ
5月～8月



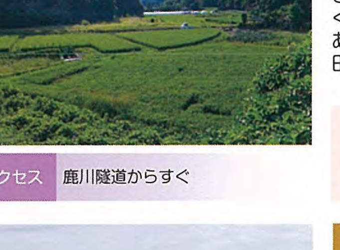
C 松谷川隧道付近
（木津川市梅美台）

アクセス　松谷川隧道からすぐ

府県境に近い松谷川隧道周辺は、平成9年にまちびらきした新しいまち。周辺の風景は、大仏鉄道が走っていた頃から大きく変わっていますが、歩道のデザインが、鉄路を想起させます。

アカバナユウゲショウ
見ごろ
5月～9月

D 梅谷口交差点付近
（奈良市奈良阪町）



アクセス　鹿川隧道からすぐ

この付近は、奈良市の中心部からさほど離れていませんが、緑が多く残る場所です。梅谷口交差点のあたりから鹿川の方向を望むと、田園風景が広がっています。

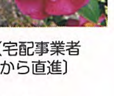
ゲンペイコギク
見ごろ
5月～11月

E 黒髪橋
（奈良市奈保町）

アクセス　黒髪山トンネル跡から徒歩15分〔奈良方面へ1本目の細い道（宅配事業者事務所向かい側）を右折、那富山墓を通り、黒髪山稲荷神社前から直進〕

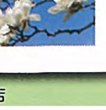
黒髪山トンネルがあった位置に架かる黒髪橋。奈良市内で最も高い位置にある陸橋です。橋の上からは、遠くに東大寺大仏殿を見ることができます。

サザンカ
見ごろ
10月～12月



F 佐保川・川路桜
（奈良市法蓮町）

アクセス　大仏鉄道記念公園から徒歩5分

奈良市内を流れる佐保川は桜の名所。約5kmにわたり桜並木が続きます。その中にある樹齢170年の「川路桜」は、幕末の奈良奉行・川路聖謨（としあきら）によって植樹されました。

ハクモクレン
（大仏鉄道記念公園）
見ごろ
3月下旬～4月上旬